

2025年4月9日



各 位

会社名 株式会社タカキュー
代表者名 代表取締役社長執行役員 伊藤 健治
(コード番号 8166: 東証スタンダード)
問合せ先 取締役常務執行役員 林 宏夫
(TEL: 03-5248-4100)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日付で公表いたしました「2025年2月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、2019年2月期から2024年2月期において継続して営業損失を計上し、2022年2月期には債務超過となり2024年2月期時点で依然として債務超過の状態が継続しておりました。これらの状況を踏まえて、事業構造改革の実施により事業面での安定化を図り持続的な収支の改善を図るとともに、財務面での安定化を目的とした様々な資本増強に向けた各種施策を検討・推進してまいりました。

当社は、資本政策を推進し、2024年5月23日付にて第三者割当による増資等と取引金融機関等による債権放棄等が実行され、当第1四半期末時点において債務超過を解消しております。

しかしながら、前事業年度まで継続して営業損失を計上していることを鑑み、引き続き継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が継続して存在しているものと認識しておりました。

当社は、2024年3月28日公表の事業再生計画を着実に実行し、当該事象の解消に向けて取り組んでまいりました。その結果、当2025年2月期会計年度の業績は前年同期に対し改善し、既存店売上高も堅調に推移、収益改善策や事業構造改革等の効果もあり、各段階損益は黒字化を果たすに至りました。

このような状況を総合的に判断した結果、現時点において継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は存在しないと判断し、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を行わないことといたしました。

株主の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様には、ご心配をおかけしましたが、今後も企業価値の向上に向けて一層の努力を重ねてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

以 上